

Asian Alpine E-News

アジアン・アルパイン・Eニュース

Yamaksi Journal

『山と谷』2016.9月号

News

インタビュー

『アジアン・アルパイン・Eニュース』発行人、 中村保さんに聞く

恩田真砂美（登山ガイド）インタビュー



なかむら・たもつ 1934年東京生まれ。一橋大学山岳部で先鋭登山を实践。卒業後は企業戦士として海外駐在20余年。1990年から「ヒマラヤの東」の踏査を重ね、そのパイオニアワークは高い評価を受けている。アルパインクラブ(英国)、アメリカ山岳会、ニュージーランド山岳会、ヒマラヤンクラブ、ポーランド山岳会、日本山岳会、各会の名誉会員。

ヒマラヤの東(中国横断山脈とチベット東部)を踏査し、著書『ヒマラヤの東』『深い浸食の国』『チベットのアルプス』(以上、山と溪谷社)、『最後の辺境チベットのアルプス』(東京新聞出版局)、『ヒマラヤの東山岳地図帳(ナカニシヤ出版)』として発表。英王立地理学協会バスクメダル受賞など世界的にもパイオニアとして知られる中村保さん。そのかたわらで長年にわたり英文ジャーナルの発行に携わる。

「今年新たに『アジアン・アルパイン・Eニュース』としてインターネット型の情報配信を始められました。『2000年に日本山岳会で英文ジャーナル『ジャパニーズ・アルパイン・ニュース』を創刊し、以来16年間編集長として年1回発行してきました。当時来日したアメリカ山岳会のメンバーから「日本の登山界は孤立している」と言われ、じゃあ何かやろうと。まったくの手探りです。苦労したのは配信先の情報集め。金銭面で協力的だった日本山岳会も近年は優先順位が変わり、日本山岳会創立110周年を区切り、手を引きたいと私から切り出しました」

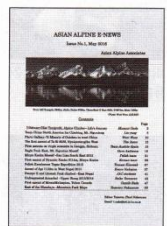
「アジアン・アルパイン・Eニュースが新たにめざすものは、「いまままで構築してきたネットワークを使い、さらに広くアジアをベースに発信しよう」と考えられています。インターネット媒体はお金がかからない。自分の労力だけで済むから、年2回の発行を予定しています。他国のジャーナルと差別化し、地図を中心としたビジュアルな内容にし、フォトギャラリーの形でエッセイ・カルチャーも紹介していきたい。すでに韓国やインド、モンゴルには優秀な情報提供者がいます」

「広く世界から情報を集めるには、「継続することでネットワークを作る。玉石混合の問い合わせになるべく丁寧に答えます。情報はギブ・アンド・テイク。丁寧に答えて、丁寧に発信すると必ず後で役に立つ。全然反応がない人もたくさんいますよ、そりゃあね。10人のうち1人レスポンスがあったら、これはもう成功だ」と

「一橋大学山岳部ご出身で、石川島重工業(株)で海外勤務されたご経験が踏査や編集に与えた影響は、「海外プラント事業に関わり、プロジェクトを自分で見つけて取り組んできました。とにかく世界で新しいことを探す、ということをやってきました。仕事を通じレポートを作るなど見える形にしると徹底的に教育された。探検に行つて好きなこと

をやるのと、似ているかな。人を束ねるマネージメントは嫌いな仕事のかたわら始めたチベットの踏査は香港に駐在していたときから。山岳部の先輩である吉沢一郎さん(元日本山岳会副会長。ヒマラヤ研究や山岳図書の翻訳で知られる)からは影響を受けた。読むこと、登ること、書くこと、3つをやつてはじめて登山者として一人前なんだと散々言われましたから」

「これからの世代へひとこと。これは、難しいんだよ。今は便利になり過ぎて、本を読んだり、勉強したりしない。ネットで調べて、山を決めたらそこだけ行くなど、簡便な形でしか山に取り組めないから視野も広くならない。一方で、過疎化が進んで奥地へ行きにくくなった。開発のパラドックスって言葉を使っているんだけど、近場にみんな集めて管理するから、昔の道も廃道になり辺境が遠くなった。しかしながら、今のようにならば現実が社会現象になるなかで、実体験をする価値は大い。未知の世界、未踏の山々に出かける情熱をもつてもらいたいものです」

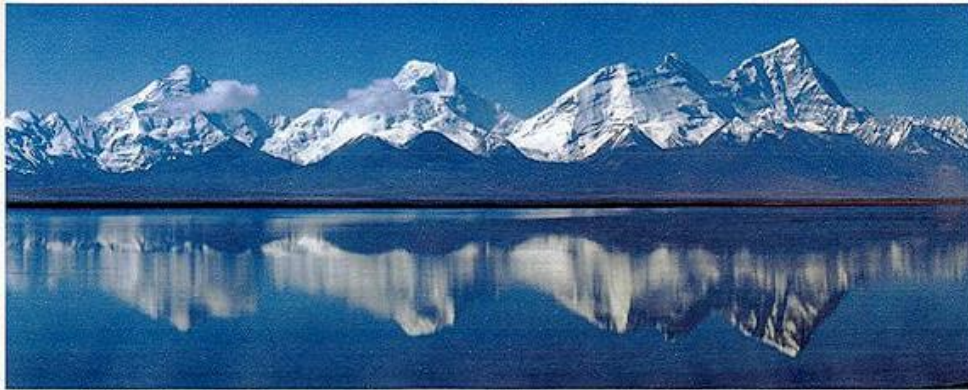


ASIAN ALPINE E-NEWS
主に、アジアを舞台にした、もしくはアジア人による世界レベルの記録を海外に発信する英文ジャーナル。asian-alpine-e-news.com/

ASIAN ALPINE E-NEWS

Issue No.1, May 2016

Asian Alpine Associates



(from left) Kungphu 6532m, Jitchu Drake 6793m, Chomolhari II East 6920, II 6972m, Main 7236m

(Photo: Wuri Wusa 烏里烏沙)

Contents

		Page
[Obituary] Kei Taniguchi, Alpine Climber– Life’s Journey	<i>Masami Onda</i>	2
Team China-North America Ice Climbing, Mt. Siguniang	<i>Liu yong</i>	6
Photo Gallery–Yi Minority of Guizhou in west China	<i>Wuri Wusa</i>	10
The first ascent of Ta Ri 6330, Nyaiqentanglha West	<i>Tim Inoue</i>	12
First ascents on virgin summits in Gangga, Sichuan	<i>Team Austria-Spain</i>	15
Eagle Peak East, Mt. Sigunian Massif	<i>Dave Anderson</i>	18
Minya Konka Massif –San Lian South East 2015	<i>Polish team</i>	21
First ascent of Nyambo Konka 6114m, Minya Konka	<i>Korean team</i>	25
Polish Karakoram Tagas Expedition 2015	<i>Tomasz Kimezak</i>	27
Ascent of Api 7132m in West Nepal 2015	<i>Kenro Nakajima</i>	37
Dzanye II and Lhonak Peak climbed –East Nepal	<i>JAC students</i>	41
Unfrequented Arnachal –Upper Siang 2015/2016	<i>Reiko Terasawa</i>	42
First ascent of MountMalaspina, Yukon Canada	<i>Camilo Rada</i>	47
East of the Himalaya –Mountain Peak Maps	<i>Tamotsu Nakamura</i>	50

Editor: Tamotsu (Tom) Nakamura

Email: t.naka@est.hi-ho.ne.jp